

令和5年度企業版ふるさと納税活用事業実績

事業名	小規模校合同学習実施事業
取組内容	【小規模校合同スポーツ交流会】 小規模校6校合同のスポーツ交流会を開催し、多くの人数が必要なスポーツ（サッカー・バスケットボール）を経験した。  【小規模校オンライン交流】 小規模校6校で、オンラインを活用した授業や交流学习を実施し、互いの成果を確認しあったり、多様な意見に触れたりする活動を実施した。 （図工の対話型鑑賞の授業、体育の表現運動の授業、総合的な学習の時間の授業等） 
成果	小規模校の中では体験できない集団でのスポーツ（サッカー・バスケットボール）を通して、競技を楽しむ中で競い合い励ましあう気持ちを持ち、学校の枠を越えた人間関係のつながりも見えた。また明誠高校のサッカー部の生徒を講師に迎え、高校生との交流から身近なロールモデルに触れる体験もできた。 オンライン交流では、日頃かかわっている人間関係を越えた交流はもちろん、他校の児童の多様な意見に触れることで、気づきや学びを広げ深めることにつながった。 全国学力学習状況調査における「難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦していますか」の問の肯定的回答が69%であった。
今後の事業展開	本事業の継続により、小規模校6校の児童同士の学習や交流を進める中で、自己肯定感や挑戦する気持ちを高めるとともに、学びに向かう児童を育成する。 サッカー交流会、バスケットボール交流会をはじめとしたスポーツ交流や、日々の学習での実際の交流やオンライン交流、オンライン学習を継続して取り組みながら、「難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦していますか」の肯定的回答を増やす。

令和5年度企業版ふるさと納税活用事業実績

事業名	中高連携学力育成推進事業
取組内容	■事業概要 市内児童生徒の主体的学びの定着及び学力育成を推進し、高等学校卒業後の選択肢の充実を図るため、市内高等学校と連携し、高等学校教諭などが小中学生を指導することで学力の育成を図るとともに、中学生が主体的に学習に取り組む意識を醸成する。 ■具体的な取組 ①小学校高学年の夏季冬季休業期間中における学力育成に資する取組 内容：自由研究講座、読書感想文講座、プログラミング講座、英語講座 ②中学生の平日夜間における学力育成に資する取組 内容：毎週火曜日の英語、毎週水曜日の数学 ③中学生の休日における学力育成に資する取組 内容：毎週土曜日の英語及び数学など ④自ら学びに向かうための「学びの楽しさ」の意識醸成等 内容：講演会2回  
成果	「自ら進んで学習する意識が高まった割合80%以上」という目標に対し、実績79%であり、目標達成率は98%である。
今後の事業展開	令和6年度において、継続して事業実施し、以下の内容に取り組む。 ①小学校高学年の平日夜間における学力育成に資する取組 内容：英語 ②中学生の平日夜間における学力育成に資する取組 内容：英語、数学 ③中学生の休日における学力育成に資する取組 内容：英語、数学 ④自ら学びに向かうための「学びの楽しさ」の意識醸成等 内容：講演会2回